



Satellite Communication

社員旅行 第2便 いざ出陣！ 梅雨入りなんて怖くない

6月5日～6日で社員旅行第2便が旅立ちます。

今回は、東海地方の浜松・浜名湖に行きます。静岡県といっても愛知県との境で、もうちょっと足をのばせば名古屋にいてしまうつらよ！ということは、かなり遠方でありませぬ。

浜名湖の湖岸にある「ホテル九重」というホテルに宿泊します。きっと浜名湖の優雅な景色を満喫できると思います。浜名湖といえば「うなぎ」ですよ。お土産の定番、「うなぎパイ」は、浜松に工場があります。本当に名産なのですね。

ところでうなぎの蒲焼きは、関西と関東ではその調理方法に違いがあるのをご存じでしたか？

関東風と関西風のうなぎの蒲焼きは「さばき方」と「焼き方」が異なります。関東では、うなぎを背開きにして白焼きした後、蒸して再び焼くためふわっと柔らかいのが特徴。関西では、小ぶりのうなぎを選んで腹から開いて蒸さずに焼くため、脂の乗ったパリッとした香ばしさを楽しめます。それにしても、いったいどうして関東と関西でこんなに調理法が違うのでしょうか。関東と関西で蒲焼きの違いができた理由は、武士の町だった江戸では「腹を切る」ことを嫌って背開きにした、「背開きのほうが調理しやすかったから」などの説があります。また、関東風に「蒸す」プロセスができたのは、「関東ローム層の土壌で育つうなぎの泥臭さを落とすため」「大きなうなぎを調理できるから」などと言われています。

そこでうなぎの蒲焼きの関西風と関東風の境目は、どのあたりでしょうか？果たしてうなぎの名産の浜松は、関西風か関東風か、この旅行の大きな目的かも(?)しれませんね。

<浜名湖湖岸にあるホテル九重>



さてうなぎの話はどうでもいいんですけど、それよりも一体浜松まで行って何をやるんだとう話ですよ。

実は、以前の社員旅行で浜松・浜名湖を訪れたことがあります。(ホテルは今回と違う)その時には航空自衛隊エアパークの見学をしました。意外と好評だったので、今回も行くことにしました。

実際の練習機やヘリコプターを間近で見ることができて、フライトスーツを借りてパイロット気分写真も撮れます。

こんなことは普段、経験できませんね。

そして2日目には、浜松市営のフラワーパーク(植物園)とはまZ00という動物園が隣接してありますのでそちらを訪れる予定です。前回の1便で伊豆アニマルキングダムに行き動物を見るのも癒やされるということなので今回は、動物と植物の2本立てで行きますよ！美しい花を見てかわいい動物を見て心のゆとりを持ちましょう！



コチョウランの滝だそうです。見事です！



満開の初夏の花々、ローズガーデン

首を長くしてキリンが僕らを待っています！



6/5あたりは、もしかすると関東が梅雨入りしそうな気配です。果たして天候はどんなものが微妙ですけど、どんな天候でも楽しんで行きたいと思います。

